

【編集後記】 二宮治彦 (編集長)

筑波医療科学(TJMS)の刊行を企画してから、約2年が経過しました。当初の計画より少し遅れましたが、第2巻2号の発行が出来ました。

今号の【特別寄稿】には、この4月から医療科学主専攻の担当をすることになった照井直人教授に寄稿いただきました。生物学あるいは生理学の講義や実習の担当、また、医学地区の情報基盤室長としてお世話になる先生です。

【解説】は、予告篇では、「卒業研究」や「学群・学類再編」に関する記事を予定していましたが、都合により、浦山修教授に、全国の国立大学系の「臨床検査技師」教育施設における学内実習に関する全国集計結果についての議論を1篇掲載いたしました。各教育施設は、必ずしも均一的な教育内容が行われているわけでもないようですが、また、共通の悩みも抱えているようです。様々な制約の中から浦山先生を中心にカリキュラムや進路について、筑波カラーが打ち出されていくことを期待しています。

【MedTec Forum】では、恒例になりましたがフレッシュマンセミナーについて、3回生のクラス担任である三好浩稔講師に寄稿いただきました。学生諸君はこれから4年間、ここで学ぶにあたっての姿勢が確立できましたか。筑波医療科学(TJMS)はフレッシュマンのみならず在学生の皆さんからのご意見をいつも待っています。

広報委員長の東野英利子助教授には、大学説明会と高校生体験学習の様子を寄稿いただきました。高校生や受験生に医療科学主専攻がどう映っているのかは気になるところですが、TJMSも学外に向けての情報発信メディアの一翼で有り続けたいと思います。

TJMS編集委員会では、三年次入学生(編入学生)に、本主専攻への入学にあたっての思いなどを寄稿いただきました。編集者には、第1回生に特に期待していることがあるので、「期待すること」として記させていただきました。今後とも、見守っていきたいと思います。また、学生諸君には積極的な提言と行動を期待しています。

平成17年度も秋を迎え、1回生の「卒業研究」の開始に向けた準備も始まり、1回生には就職や進学のこと現実のこととして気になる時期になりました。近々、就職や進学についての説明会が主専攻単位で開催されるようです。学外からも講演者をお迎えしての会になる予定なので、TJMSでも、そのエッセンスをお伝えできればと考えております。ご期待ください。

筑波医療科学 第2巻 第2号	
編集	筑波医療科学 編集委員会 二宮治彦 有波忠雄
発行所	筑波大学 医学専門学群 看護・医療科学類 医療科学主専攻 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1
発行日	2005年10月25日